

研究概要

1. 研究名称 または課題名テーマ等

看護業務のタスクシフトと環境整備が、ベッドサイド滞在時間・超過勤務時間及びナースコール呼出件数に及ぼす影響の検討

2. 研究責任者(当院)

所属：専門・認定看護室

氏名：高野 弘栄

共同研究の場合は代表機関 及び 代表者名

該当なし

3. 分担研究者

所属：看護管理室

氏名：高橋 弥生

4. 研究対象者

2022年9月～2025年9月に、聖隷佐倉市民病院において勤務している、看護師・看護補助者(パート含む)

5. 研究の必要性

当院において、全看護師数(換算)は2023年度の279名から2025年度には252名へと約10%減少している。一方で、入院延べ患者数は約300人前後で推移しており、看護師1人あたりの業務負担増が避けられない状況にある。限られたリソースで看護の質を維持するためには、看護補助者への業務委譲や物品配置の最適化といった業務効率化策が、実際にベッドサイドケアの時間確保や患者の要求(ナースコール)にどう寄与しているかを定量的に検証する必要がある。

6. 研究等によって生ずる個人への影響と医学上の貢献の予測

個人への影響

・本研究は既存の統計資料を用いた後方視的観察研究であり、研究対象者に対する身体的、精神的、社会的な直接の介入や影響はない。

医学上(看護学上)の貢献

・看護師がベッドサイドに留まる時間を増やすことが、ナースコール(患者の不安や要求の顕在化)を抑制するという相関を客観的に示すことは、効率的な病棟運営モデルの構築に寄与する。これは患者の安全確保と、看護師の労働環境改善の両立に貢献するものである。

7. 対象者、関係者等からの問合せ先(当院)

連絡先番号：代表 043-486-1151

担当者氏名：高野 弘栄

対応時間：8:30～17:00 (平日)